

校長だより

兵庫県立伊川谷高等学校

March 27th, 2023

第45回卒業証書授与式を行いました

2月28日(火)に第45回卒業式を行いました。

卒業生に対し、卒業証書を授与しました。その後、校長式辞を述べさせていただきました。式辞では、良好なコミュニケーションのためには、情報の受け手のことを考えて言葉や表現を選ぶ慎重さを大切にして欲しいというお話をしました。それとともに今後、卒業生が進むそれぞれの場所で学び、考え、感じ取りながら、最適な表現や行動を「もう1回、もう1回」と試行錯誤しながら探し求め、さらにその先に自分の力で自分にしかできない表現や役割を見つけ出すことを願っている、とお話ししました。

答辞では卒業生代表が、コロナ禍で3年間をともに過ごした仲間たちとの絆の大切さと仲間への感謝の言葉を述べてくれました。

卒業生は、すがすがしい表情で伊川谷高校を巣立っていきました。



合格者説明会を行いました

3月18日(土)に特色選抜および特色選抜入試での計200名の合格者とその保護者の方々に来校していただき、合格者説明会を行いました。説明会は、吉田教頭からのあいさつで始まり、「『自主 協同』の理念のもと、夢の実現に向けて努力する人材を育成する」とする本校のスクールミッションの実現に向け、ともにがんばっていこう、というお話をさせていただきました。そののち学校生活を送る上でのルールや入学に向けての準備や手続きについての説明をさせていただきました。

全体での説明会后、合格者および保護者の方々は、制服の採寸や教科書などの物品購入に移られました。

4月には、新入生(48回生)が入学してくることになります。



体育館での説明会の様子

令和4年度3学期終業式を行いました

3月23日(木)に令和4年度3学期終業式を行いました。終業式は、体育館に1・2学年の生徒を集めて対面にて行いました。校長式辞では、次のような話をしました。

【3学期終業式式辞】

今日は、目標に向かって挑戦し続ける上で必要な3つのことについてお話ししたいと思います。先日、稲垣えみ子さんというコラムニストの方のピアノのミニコンサートとトークショーに行ってきました。

稲垣さんは、朝日新聞社を50歳で退職した5年前から長年の夢であったピアノを始めたそうです。決してすごいというわけではなかったのですが、味わい深い演奏でした。演奏を披露した後の質問コーナーで観客の一人が彼女に「どうしたらピアノ演奏など、目標実現に向けて努力し続けることができるか」という質問をしました。稲垣さんは、目標に向けて努力し続けるために3つのことが大事だと話してくれました。

1つ目は、その目標が簡単に実現しない難しいものであることが大事ということでした。難しいから投げ出したくなるかもしれないけど、一方で難しいからこそ工夫して、小さな目標を設定して、その目標をクリアしていく喜びがあり、長く続けられるのでは、というものでした。

2つ目は、励ましあえる仲間が存在、そして3つ目に、時に厳しく、特に優しく導いてくれる先生の存在が大事と話してくれました。

いよいよ4月になると新しい環境での1年がスタートします。自分自身のためにもそして仲間のためにも、そして夢や目標を持って伊川谷高校で学校生活をスタートさせる新入生のためにも、目標、仲間、先生を大切に、がんばっているあなた方であって欲しいと思います。

以上で私の話を終わります。

令和5年度が皆様にとって素晴らしい1年となることを願っております。